

高砂苑だより

— 春号 — 2026/4/1
門司区黒川西二丁目6番2号
TEL : 093-341-2233
URL : <http://takasagoen.jp/>



新任紹介



石井副士長

今年3月より入居副士長に就任しました石井です。入居の皆様が今まで以上に安全かつ快適でかつ楽しい苑生活が送れますように努力して参ります。

陽春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より高砂苑に対しまして、ご支援やご理解を賜り心より御礼を申し上げます。
昨年より、全国的にコロナの感染者は少なくなって来ました。このまま消えて無くなったら良いのですが・・・。ただ、昨年の12月よりインフルエンザが全国的に流行って来ました。それも1月にはほぼ終息しましたが、今度はインフルエンザB型が流行って来ました。こんな事はあまり経験がない状態です。幸い高砂苑にはコロナもインフルエンザも入って来ていませんが、何時感染者が出るか本当に怖い思いをしています。高砂苑としても、年間を通じて入居者の健康はもとより、職員も健康には常に気を付けて行きます。

これからも入居者の方々がより良い生活を送れるように、職員一同力を合わせて頑張りますのでデイサービス共々よろしく願いいたします。
最後になりますが、皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

高砂苑施設長 海老沢 満

ひなまつり



今年もひなまつりでは職員のピアノに合わせて春の歌を4曲歌います。♪うれしいひなまつり♪春の小川♪春よ来い♪花、皆さん大きな声で歌います。その後はお待ちかねのおやつ。桜餅、ひなあられ、ケーキ、甘酒と美味しいおやつに自然と笑顔が溢れます。最後は新しく入居された方々を中心に着飾って軽く紅を塗り雛壇の前で記念撮影。途中ヘンテコなお内裏様が割り込んできて大笑い。



お正月



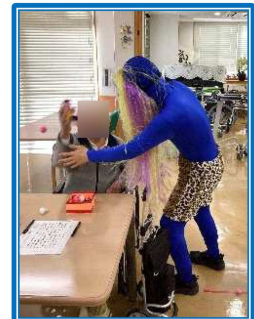
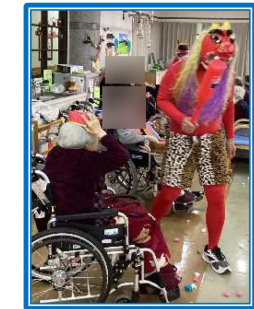
昨年のお正月はコロナ流行のため行事が無かったため久しぶりのお正月行事。施設長による新年の挨拶の後はお屠蘇でさらに正月気分が高まります。昼食も正月用のお節料理。午後からはフロアに獅子舞が登場。獅子舞が頭を噛むのは邪気を払い無病息災を願うためです。今年のはめで鯛や鏡餅などいろいろな被り物を用意。年初めの記念に被って記念撮影。



節分



今の日本では立春の前日（春に切り替わる日の前の日）を節分呼びます。「鬼」は病気・不運・災いの象徴。「豆」は魔を滅する（まめ=魔滅）とも言われるという考え方から「鬼は外、福は内」の掛け声で豆を撒くということです。高砂苑のフロアにも鬼が登場し皆さんで大きな声で「鬼は外、福は内」鬼に対して豆をぶつけていました。



理学療法士による機能訓練



12月から新しく理学療法士である加藤職員の機能訓練が個別に行われています。それぞれの状態を加味し杖や歩行器による歩行訓練の同行。肋木を使った立位訓練。平行棒を使った歩行訓練。階段の昇降など、途中休憩し皆様とお話したりしてリラックスもできる訓練です。

